

各 位

会 社 名 オンキヨー株式会社 (コード 6628)
 代表者名 代表取締役社長 大舘 宗徳
 問合せ先 代表取締役副社長 中野 宏
 TEL : 06-6226-7343

オンキヨー、ホームエネルギー事業に本格参入 新ブランド「ONKYO ELE」による製品展開

オンキヨーの連結子会社である、オンキヨーディベロップメント&マニュファクチャリング株式会社(以下、「ODM」といいます。)は、新たにホームエネルギー関連製品の製造販売を本格的に開始いたします。「ONKYO ELE (オンキヨーイーエルイー)」ブランドを立ち上げ、家庭内のエネルギーを管理する HEMS (ヘムス) *機器をはじめとするホームエネルギー関連機器を展開してまいります。

※HEMS (ヘムス)

Home Energy Management System (ホーム・エネルギー・マネジメント・システム) の頭文字を取ったもの。照明やエアコン等のエネルギー消費機器、太陽光発電システムなどの創エネ機器、蓄電池や電気自動車などの蓄エネ機器と連携することで、家庭内のエネルギーを管理するシステム。



【ONKYO ELE ブランドロゴ】

■ホームエネルギー事業に参入する意図

地球温暖化や自然災害などに備え、省エネや発電など家庭内においてもエネルギーに対する関心が高まっています。家庭内のエネルギー使用量を削減する省エネ家電や、太陽光発電などのエネルギー創出製品、および関連機器の市場は今後ますます拡大すると予想されます。

三重県に生産拠点を置くODMは、長年培った高いオーディオ生産技術や品質管理ノウハウを基盤にして、オーディオ機器以外の新規カテゴリ製品の生産にも取り組んでまいりました。そしてこのたび、市場拡大が見込まれるホームエネルギー機器の分野に本格参入、新ブランド「ONKYO ELE」を立ち上げて事業を展開してまいります。

■ODMの高い生産技術を活用

ODMは車載用スピーカーやオーディオ機器の生産工場として、長年国内生産の重要拠点となっておりました。しかしながら当社グループでは近年、コスト競争力や生産効率の向上を目的として国内外の生産拠点の最適化を推進しており、その一環として車載用スピーカーの生産を中国に移管するなどして、ODMでは生産品目の見直し等を行ってまいりました。ODMは生産はもとより、信頼性試験、出荷まで一貫して対応できる体制や、品質への信頼において他分野のお客様より高い評価をいただき、LED照明機器など、オーディオ製品以外の受託生産が年々拡大しております。この高い生産技術を活用してさらに新しいカテゴリ製品の生産にも対応できる体制づくりを推進しております。

■新ブランド「ONKYO ELE」について

ODMはこれまでOEM事業として主に他社ブランド製品の生産を行ってまいりましたが、今後さらにその事業を拡大するにあたり、オンキヨーの高いブランド力を活かした独自ブランドを立ち上げて展開していくことが有効と判断いたしました。オーディオ関連製品の枠を超えた、生活環境を取り巻く製品カテゴリにも高い生産技術を活用し、新しい価値をお客様に提供できる高品質な製品づくりとその販売に取り組んでまいります。

「ELE」が持つ意味

E= Ecology, Energy, Environment

L= Life, Living

E= Electronics, Elements, Engineering



■「ONKYO ELE」ブランド事業展開について

「ONKYO ELE」ブランドで展開する製品の第一弾として、家庭内のエネルギーを管理する HEMS システム「ONKYO HEMS (オンキヨーヘムス)」の生産および販売を 2014 年 4 月から本格的に開始いたします。

「ONKYO HEMS」は HEMS 制御盤とコントロールユニットがセットになったシステムです。太陽光発電に加え蓄電池の電力も、コンセント出力の家電はもちろんコンセント出力ではないシーリングライト等の照明機器などにも使用することができます。また、停電時での電力制御も可能となり、さらには電気、ガス、水道も含めて家庭内エネルギーの使用状況を把握するなど、高度な機能を搭載しています。あわせて、セル単体の温度・蓄電容量を管理して、特定のセルに過充電が出来ないようにコントロールする BMS (バッテリーマネジメントシステム) 機能を搭載した蓄電池も販売してまいります。

■「ONKYO HEMS」について



●HEMS 制御盤



●コントロールユニット

※制御ソフトをインストールしたタブレット端末

【特長】

1. 接続機器が自由に選択できる高い拡張性
HEMS 制御盤とコントロールユニットのコンパクトなシステム構成。組み合わせる太陽光発電システムや蓄電池の選択の幅が広がります。
2. 電気に加え、ガス、水道の使用量も管理
家庭内の電気はもちろん、蓄電池や太陽光発電からの電気の使用量をまとめて把握することができます。さらには、ガス、水道もコントロールユニットに表示されますので、家庭内のエネルギーをトータルで管理することが可能です。
3. 蓄電池と接続して制御が可能
ONKYO HEMS を使用して蓄電池の制御が可能です。停電時には、蓄電池に蓄えた電力を家庭内で使用することができますので、非常事態でも安心です。また、蓄電池を制御することでピークシフト※にも対応し、環境に配慮した製品となっています。
※ピークシフト：日中の電力需要ピーク時において、夜間電力の使用に切り替えるなどして電力消費を抑えること。

■BMS (バッテリーマネジメントシステム) 採用蓄電池について

蓄電池はセルの集合体となっており、充放電を繰り返すとセルごとの充電にバラつきが生じ、特定のセルのみが過充電になることがあります。このセル単体の温度管理・蓄電容量を管理して、特定のセルに過充電が出来ないようにコントロールしている、BMS (バッテリーマネジメントシステム) を採用した蓄電池をラインナップし、安全なシステム構成を提案いたします。

●本件に関するお問合せ先

オンキヨー株式会社 総務人事部 辻
〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2-2-22 TEL:06-6226-7343